

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧

(単位：円)

No	交付対象事業	事業概要(目的)及び効果	事業費	交付金充当額
1	荒川区新型コロナウイルス感染症等医療環境整備事業補助金 衛生資材の購入	コロナ禍で外来患者を受け入れるために必要となる医療環境整備に係る経費を補助金として交付するとともに、医療機関等に衛生資材を配付した。 各医療機関の感染症対応を支援することにより、コロナ禍での医療提供体制の維持及び院内感染の防止の徹底を図った。	187,334,933	136,942,000
2	荒川区発熱外来診療検査支援補助金	区民が安心して身近な医療機関を受診し、新型コロナウイルス感染症の検査を受けることができる体制整備を推進するため、医師の判断により発熱患者等の診療及び当該発熱患者等に対する新型コロナウイルス感染症の検査を積極的に行う医療機関に対する支援を行った。 各医療機関での発熱外来患者の受入れ及び診療検査を促進し、区内の診療検査体制の拡充を図った。	13,914,000	7,833,000
3	荒川区新型コロナウイルス感染症対応病床確保協力金	医療機関における新型コロナウイルス感染症患者等の入院者の増加に対応するための体制確保に対し、協力金を支給した。 区民を優先的に受け入れる体制を整備する医療機関に対して協力金を支給することにより、新型コロナウイルス感染症患者等を円滑、適切かつ確実に受け入れることができる地域医療体制を確保した。	132,865,094	57,606,000
4	荒川区医療従事者宿泊費・交通費助成金 荒川区医療従事者医療特別給付金	過酷な勤務環境の中、日夜奮闘している医療従事者を支援するため、深夜勤務等により必要となる宿泊費・交通費を補助するとともに、医療従事者に特別手当の支給を行う医療機関に対して給付金を支給した。 医療従事者を間接的に支援することにより、医療従事者の負担を軽減し、医療崩壊の防止及び地域医療体制の維持を図った。	709,248,500	707,253,000
5	新生児への特別定額給付金事業	特別定額給付金の基準日後に生まれたために支給対象外とされていた新生児に対して、給付対象を拡大し、給付金を給付した。 特別定額給付金の基準日以降に生まれた新生児にも10万円を給付することにより、父母の心労を見舞い、新生児の生まれた家計を支援した。	131,077,840	129,851,000
6	子育て世帯への臨時応援給付事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、学校・保育園等が休校となり、給食提供が中止になるなどにより、負担が急増する子育て世帯に対して、クオカードを配付した。 支給方法の中でも短い期間で支給できるクオカードを配付することにより、子育て世帯への迅速な経済的支援を図った。	231,844,211	219,968,000

交付金充当額合計 1,259,453,000

交付限度額の内訳

(単位：千円)

第1次交付限度額	181,975
第2次交付限度額	687,103
第3次交付限度額 (地方単独事業分)	270,926
第3次交付限度額 (国庫補助事業等の地方負担分)	101,952
追加交付	17,497
交付限度額合計	1,259,453